

## 生徒アンケートと保護者アンケートより

### 生徒アンケート

- ◎ 11項目中、AとBで80%を越えるものが、8項目あり、生徒が笑顔で楽しく矢中の「スタッフ」として行動していることがわかる。
- ◎ 「生徒会と3年生が積極的に活動している」は、Aが昨年度末の44%から59%に上がっている。さらに、AとBで93%であり、いちばん高い割合である。このことは、「3年生と生徒会が中心になり、学校を支えてくれている」と特に1年生が感じている。
- ◎ 「授業などの発表が多くなってきている。」は昨年度末より、AとBの割合が上がっており、更に高くなるようにしていきたい。
- ◎ どの学年も元気で、あいさつができていているというものが多く、今後も続けさせたい。
- ◎ ハピネスを考えて行動する生徒が、各学年とも、年々多くなってきている。
- △ CとDの割合が高い項目は、「読書時間が増えている。」「ボランティア活動に参加している。」であり、この項目は、昨年度末のときにも同じような結果がでており、改善に向けて、具体的な手立てが必要である。
- 「ボランティア活動に参加している。」では、CとDの割合が、昨年度末の40%から51%に上がっている。しかし、実際にはボランティア活動に参加する生徒は増えており、アンケート結果の数値とは違いがあると思われる。

### 保護者アンケート

- ◎ アンケートの回答率は、75%であり、昨年度末の66%より約10%上がり、学校に対する関心も全体的によく感じているように感じる。ただ、学年別に見ると、1学年の回答率がいちばん低いのが気になる場所である。更に、学校からの情報を保護者に発信し、多くの意見をいただき、教育活動に役立てていきたい。
- ◎ 13項目のうち、AとBで80%以上が7項目、70%以上が10項目であり、概ね保護者からもよい評価を得ている。
- ◎ 「お子さんは楽しく学校生活を送っているように感じる。」「部活動に楽しく意欲的に取り組んでいる。」では、AとBで、それぞれ89%と93%であるので、今後も楽しく、部活動にも意欲的に取り組ませていきたい。
- △ 「社会のルールや交通のルールが守れている。」では、AとBで93%である。これは、毎年90%を越える結果が出ており、生徒の登下校の状況から考えると、疑問を感じてしまう。
- △ 「家庭学習を行っている。」では、昨年度末はCとDで47%であったが、今回、60%になり、家庭学習を確実にやらせる具体策をしていかなければならない。

## 1 学期の学校評価を振り返って

- (1) 「数年前に比べて、学校全体に明るく、笑顔が見られていることに、とても安心致しました。」  
「矢板中学校は本当によい学校になってきていると思います。生徒の皆さんが、生き生きと活動し、我が子も毎日楽しい生活を送っていると実感しています。」という内容の意見をいくつか頂いておりますので、更に矢板中のイメージアップを図っていきたく思います。
- (2) 家庭学習が少ないと感じている保護者が多く、宿題をもっとたくさん出してほしいということも聞かれますので、各教科と学級担任で連携して取り組んでいき、学力の向上に繋げていきたいと思っております。
- (3) 運動会の実施種目についても、組体操などは、危険性が大きいのでないかという意見がありますので、来年度、実施するかどうか十分に検討していきたく思います。
- (4) 学校、保護者、地域が一体となって、ハピネスな進化する学校を目指して、取り組んでいきますので、今後とも、御協力をお願いします。